

OGIKUBO FESTIVAL  
ORCHESTRA  
荻窪祝祭管弦楽団

The 6th Regular Concert  
～ 思い出のチャイコフスキー～

第6回定期演奏会

2019年4月20日(土)

開演14:00 | 開場13:30

杉並公会堂 大ホール

<全席自由・入場無料>



- ♪ G.ヴェルディ：歌劇「ナブッコ」序曲
- ♪ P.チャイコフスキー：ピアノ協奏曲第1番 変ロ長調 op.23
- ♪ J.ブラームス：交響曲第1番 ハ短調 op.68

主催：荻窪祝祭管弦楽団

後援：杉並区教育委員会 / 「クラシック音楽を楽しむ街・荻窪」の会(荻窪音楽祭) / 公益社団法人荻窪法人会

お問い合わせ TEL 090-4374-6318(中村) Email ofofooff@gmail.com URL <http://www.ofo.tokyo/>

※未就学児のご入場も可能ですが、周りのお客さまへのご配慮をお願いします。席数に限りがありますので、満席になり次第ご入場をお断りする場合がございます。





当団は2015年11月に第28回荻窪音楽祭「第15回荻窪法人会チャリティ・クラシックコンサート」をきっかけに誕生し、団員75名(2019年1月時点)、杉並区の公共施設で定期的に練習を行っております。「音楽が軸にある地域コミュニティ」をコンセプトに、楽団に関わっていただく皆さまが楽しんでいただけるような「荻窪色」豊かなアマチュアオーケストラを目指しています。

第6回定期演奏会の副題「思い出のチャイコフスキー」とは、第1回定期演奏会に続きご出演いただくピアニスト佐藤郁帆さんのお父様との思い出の曲、チャイコフスキーのピアノ協奏曲に掛かっています。お話しを伺い、荻窪祝祭管弦楽団としてぜひ関わらせていただきたいと選曲に取り上げました。そしてメインプログラムではバラの似合うブラームス、その中でも最も有名な交響曲第1番に臨みます。2019年ゴールデンウィーク前に荻窪祝祭、ぜひお越しください。



高橋 誠一郎



## 指揮 高橋 誠一郎 Seiichiro Takahashi

5歳でヴァイオリンを、7歳でピアノを、10歳でトランペットを、12歳でクラリネットを、13歳よりファゴットを習う。1985年桐朋学園大学音楽学部卒業。1989年ミュンヘン/リヒャルト・シュトラウス音楽大学/大学院を全審査員オールAで首席卒業。現在、東京室内管弦楽団首席ファゴット奏者。ファゴットを中西祥之(名古屋フィル元首席)、中川良平(東京都交響楽団元首席)、菅原 眸(元NHK交響楽団)故シャーマン・ウォルト(ボストン交響楽団元首席)、リヒャルト・ポップ(ミュンヘンフィル元首席)、作曲・音楽理論を高橋英郎、故三善 晃の各氏に師事。「ファゴットのタベ」や「ブーランクのタベ」「サムディ・ソワール」等ソロと室内楽のコンサートを毎年開催。音楽物語「お鍋煮えたかな」「小犬のウンチ」「象のパパール」など作曲・編曲多数。

音羽オーケストラ音楽監督の他、品川管弦楽団・グリーン交響楽団(緑会)・アンサンブルフィガロ・武蔵野市民オーケストラ及び吹奏楽団・つくば大学オーケストラ・東京大学吹奏楽部・桜美林大学オーケストラ・早稲田大学吹奏楽部・足立区立第11中学校吹奏楽部・日本文理大学付属高校吹奏楽部等、多くの楽団を指導。その音楽的な指導で質を上げる力には定評がある。ファゴット奏者として「アンサンブル・ジュジュ」「アンサンブル・モック」「Theパスージャ」等メンバー。ファゴット協会会員。CD「Wind Scopeウインドスコープ」好評発売中。荻窪祝祭管弦楽団とは、同楽団の第2回定期演奏会に共演している。



## ピアノ独奏 佐藤 郁帆 Ikuho Sato



佐藤 郁帆

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校、東京藝術大学卒業。ドイツ国立マンハイム音楽大学芸術養成課程、演奏家課程(Konzertexamen)を最高点で卒業。ドイツ国家演奏家資格を取得。ドイツ エットリンゲン青少年の為の国際ピアノコンクール A部門第2位、日本ピアノ教育連盟オーディション 全国大会出場、入賞者演奏会に出演。バーデンバーデンフィルハーモニー、TIAAフィルハーモニー管弦楽団と共演、ドイツ地元新聞批評にて「非常に力強く、ヴィルトゾフの演奏」と評される。東京、大阪、山口、徳島にてソロ、デュオ、室内楽リサイタルを開催、好評を得る。近年は乳幼児親子の為のコンサートにも力を入れている。

これまでに、金原美津子、安倍紀子、中島和彦、原住大、原信子、堀江孝子、佐藤俊、種田直之、R.ベンツ、G.マリオッティ各氏に師事。

2009年から18年まで、聖心女子専門学校の非常勤講師。現在、ソロ、室内楽、伴奏等の演奏活動を行う傍ら、後進の指導に当たる。

荻窪祝祭管弦楽団とは、同楽団の第1回定期演奏会より共演している。



## コンサートミストレス 宮武 佑果 Yuka Miyatake



©井村 幸人

東京音楽大学卒業。これまでにヴァイオリンを高島浩、大谷康子、嶋田慶子、荒井英治、ヴィオラを大野かおる、室内楽を菊田雅治、木野雅之、水島愛子各氏に師事。

第32回霧島国際音楽祭マスタークラスを受講し景山誠治氏に、ウィーン国立音楽大学セミナーを学費免除で受講しエドワード・ツィエンコフスキー氏に師事し各音楽祭演奏会に出演。第8回セシリア国際音楽コンクールで第2位(最高位)入賞。第15回大阪国際音楽コンクールにてエスポール賞受賞。その他入賞を重ねる。2014年3月ソロリサイタルを開催。蓼科音楽祭2014に出演。2017年5月オルガニスト中澤未帆氏と委嘱作品を含む現代音楽中心の演奏会「生々流転」を開催。2018年にはコントラバス奏者金子さくら氏とのデュオ「Ciliegia」のリサイタルを同年9月に開催。2019年には「生々流転II(仮)」を予定。委嘱作品や新曲の再演に積極的に取り組む。現在後進の指導にあたりながらソロ、室内楽、オーケストラで活動の幅を広げる。

### 【団員募集】

荻窪祝祭管弦楽団では一緒に演奏する仲間を募集しています。詳しくは当団ホームページをご確認ください。ご応募をお待ちしております。団員募集のお問い合わせはこちら ▶▶▶ Tel 090-4374-6318(中村) Email ofofooff@gmail.com URL <http://www.ofo.tokyo/>

第32回荻窪音楽祭への  
当団出演が決まりました!

